

令和7年度 中央家庭教育学級 【義務教育コース】 学習プログラム

回	期 日	学習テーマ	学 習 内 容	講 師
1	6・9 (月)	子どものよさを活かした、対応を考えてみましょう。	子どもの個性や行動から、そのよさを見つけ、子育てに活かすペアレントトレーニングを通して、子どもへの対応を学びましょう。	福島県立医科大学 看護学部小児・精神看護学部門 講師 佐藤 利憲 氏
2	6・23 (月)	進学を見据えて、必要な力を考えてみましょう。 ～中・高一貫校からの学び～	市内で唯一の中・高一貫校として、高い大学進学実績を残すその背景や、学力向上のためのヒントなどから、身に付けさせたい力について考えてみましょう	福島成蹊中学・高等学校 理事長・校長 本田 哲郎 氏
3	7・7 (月)	子どもの発達障害について、理解を深めましょう。	発達障害について、その特徴や対応の仕方を学ぶことで、お互いがよりよい生活を送るための方策を考えてみましょう。	福島市教育研修センター 担当職員
4	8・27 (水)	小・中学生気分になって、ものづくりに挑戦！ ～ハーバリウムディフューザーづくり～	「ハーバリウムディフューザー」づくりを通して、家庭で親子の会話を深め、お家に癒しの空間を作ってみませんか。材料費として、後日 1,500 円程度、徴収いたします。	Fleur フルール 青山 和葉 氏
5	9・8 (月)	子の成長に合わせて親としての視野を広げませんか。	夏休みを終えて一段と成長したお子さんの変化を感じながらも、寄り添って歩んでいく方法を考えてみましょう。	福島第四小学校 校長 小林 雄 氏
6	9・22 (月)	子どもの感染症について、再確認してみませんか。	子どもの感染症について、種類や症状、発症時期、予防策などを確認することで、感染したときや感染しないようにするための対応を学びましょう。	福島市保健所 感染症・疾病対策課 担当職員
7	10・16 (木)	食と栄養から子供の姿を考えてみましょう。	子どもに適したおやつ作りに挑戦し、試食しながら食と栄養についての話を聞いたり、受講者同士のコミュニケーションを深めましょう。	栄養士 佐藤 正子 氏
8	11・10 (月)	子どもの性の現状と関わり方について考えてみましょう。	学校での性教育の現状や、子どもの体や心の変化、子どもを取り巻く性の現状などを学ぶことで、大人ができることを考えてみましょう。	元福島県立福島明成高等学校 養護教諭 田邊真佐子 氏
9	11・26 (水)	子どもの生活を取り巻く様々な諸問題を知っていますか。	子どもへのスマホ普及による様々なトラブルや、若い世代を取り巻く家庭・社会環境の変化で発生している問題の事例や対応策について知りましょう。	福島県警察本部 県北少年サポートセンター 担当職員
10	12・8 (月)	家庭教育の役割について、考えてみましょう。	学校が求めている家庭教育の役割について知り、親としてどのように協力すればよいかを考えてみましょう。	福島第二中学校 校長 菅野 泰英 氏

※諸事情により、期日・学習内容等が変更や中止になる場合があることをご承知おきください。

キ リ ト リ

令和7年度 中央家庭教育学級 【義務教育コース】 受講申込書

(ふりがな) 保護者氏名	()	お子さんの在学小、中学校名・学年・性別 記入例 福島一小・4年・男
住 所		
〒960- 福島市		
連絡先電話番号		

領 収 書

様
金 600円 也
但し中央家庭教育学級「義務教育コース」の受講料として、上記金額を領収いたしました
令和 7 年 月 日
福島市中央学習センター
取扱者 印